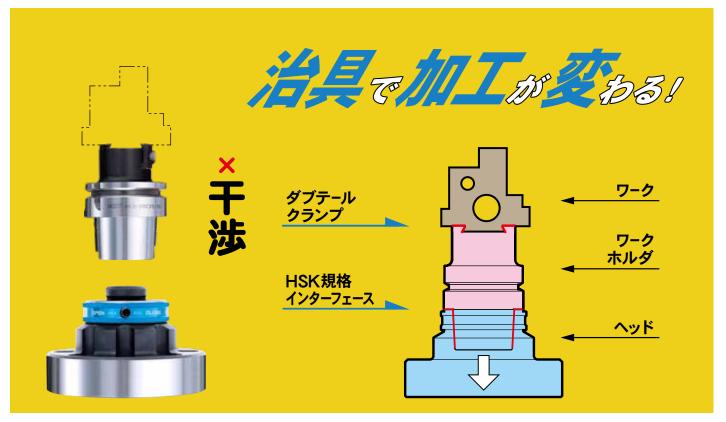


クイック交換式 治具システム

スマートグリップ



PAT.

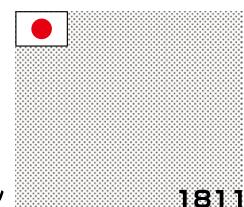


中小企業優秀新技術·新製品賞

りそな中小企業振興財団 日刊工業新聞社







MSTのスマートグリップは

システムは、機械テーブルに固定される「ヘッド」と、ワークを保持する「ワークホルダ」で構成されます。ヘッドは手動操作のマニュアルヘッドとロボット対応も可能なオートヘッドがあります。

一方、ワークホルダにはアリ溝を利用したダブテールクランプホルダやボルト締付けのフランジクランプホルダ等があります。

このシステムの最大の特徴は強いクランプカです。「ヘッド」と「ワークホルダ」間には、マシニングセンタの2面拘束主軸に採用されているISO-HSK 規格のクランプ方式を採用しています。

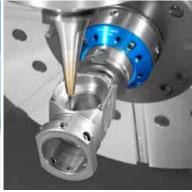
一方、ワーク側はアリ溝を用いて固定する**ダブテールクランプ方式**です。 両者は、機械テーブル スマート グリップ ワークを強固な結合力と高い剛性を持って一体化します。

また、コンパクトな設計の「ヘッド」と「ワークホルダ」は驚くほど加工干渉が少なく、あらゆる方向からの加工が可能で、お客様の様々なアプリケーションに対応できます。

多面加工

5軸マシニングセンタ 3軸マシニングセンタ + ロータリーテーブル









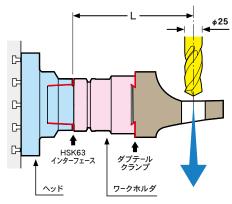


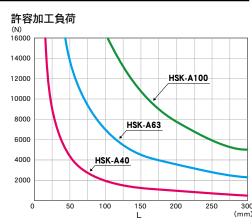


クランプカ

HSK(2面拘束)インターフェース + ダブテールクランプ



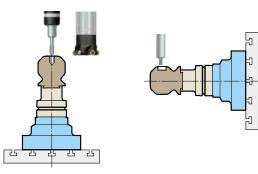


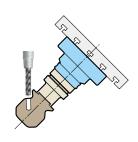


ワークよりも限りなくコンパクトな治具(ホルダ・ヘッド)設計



●ホルダ、工具との干渉が少なく、またあらゆる方向からの 大きな加工負荷に耐えられます。





クイック交換

取付け 5秒、取外し 5秒



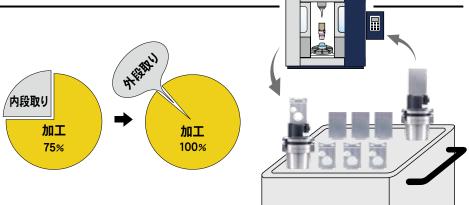
ワークホルダをヘッドに装着し レンチを回すだけの簡単操作です。



外段取り

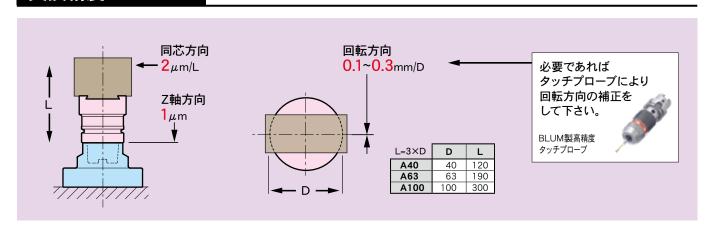
- あらかじめ機外でワークをワークホルダにセットしておけばワークホルダを交換するだけですぐに次の加工が行えます。
- 機械の連続運転が可能で、機械の 稼働率を限界まで上げることが できます。

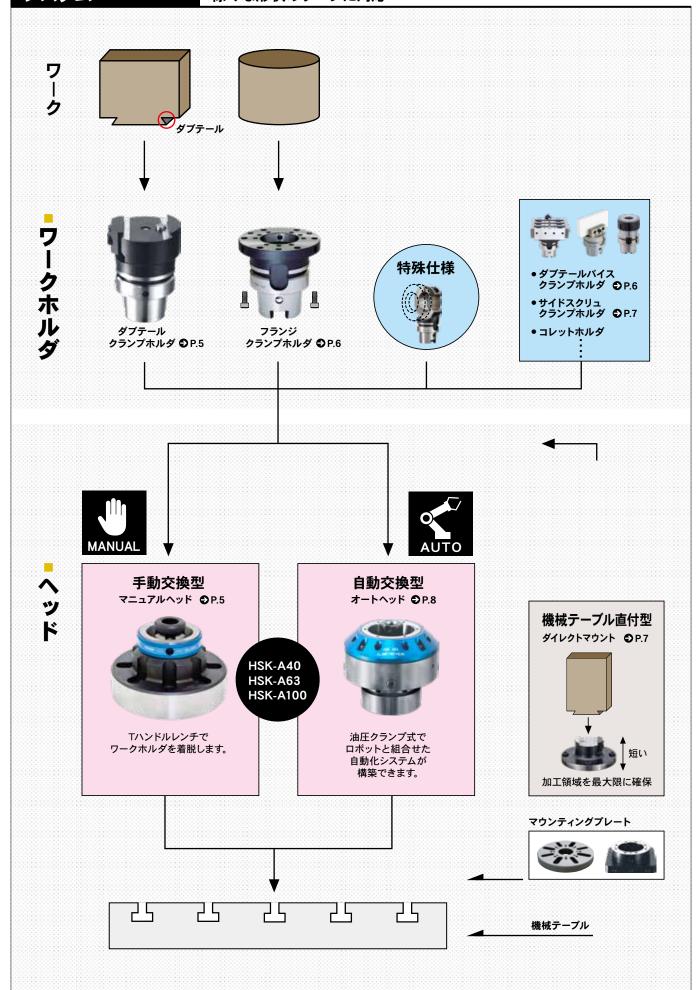
機械停止時間が最短



交換精度

熟練者による芯出し作業不要

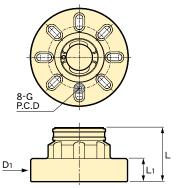




- ヘッド

マニュアルヘッド (手動交換型)





コード	インターフェース	L	φ D 1	Lı	G	P.C.D.	クランプ 力	Kg
F100H21- A40 - 50	нѕк-А40	50	100	25	M 6×30	55~ 85	10(kN)	1.7
F125H34- A63 - 70	нѕк-А63	70	125	30	M 8×35	80~100	20	3.8
F 200H53- A100 -110	нѕк-А100	110	200	50	M12×50	125~160	30	14

■標準付属品

- ●Tハンドルレンチ 取付けボルト×4ヶ
- ■オプション
- ●マウンティングプレート

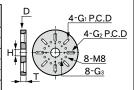
■備考

●ワークホルダにはマニュアルクランプ穴が必要です。

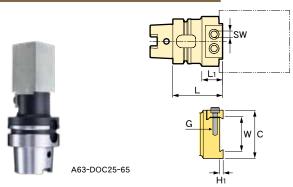


機械テーブルのT溝に合わない場合はマウンティングプレートをご使用ください。 専用設計・製作もいたします。

コード	インター フェース	Т	φD	φH	G1	G2	Gз	P.C.D	Q Kg
F160H32-A40	HSK-A40	20	160	32	M 5×20	M 6×20	M 6	80~125	2.6
F200H32-A40		25	200		M 8×25	M10×25		100~160	5
F160H50-A63	HSK-A63	20	160	50	M 5×20	M 6×20	M 6	80~125	2.4
F200H50-A63		25	200		M 8×25	M10×25		100~160	4.7
F250H50-A63		30	250	50	M10×30	M12×30	M12	140~200	9.4
F250H80-A100	HSK-A100	30	250	80	M10×30	M12×30	M12	140~200	8.7



■ ワークホルダ ダブテールクランプホルダ



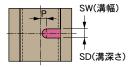
コード	L	L ₁	φC	W	H ₁	G	SW	Kg
A40 -DOC 17.5-55	55	25	30	17.5	2	M 5	4	0.4
-DOC 25 -55		28	40	25	3	M 6	5	0.6
-DOC 35 -55		25	50	35				0.7
-DOC 50 -60	60	30	70	50	5	M 8	6	1.2
A63 -DOC 25 -65	65	27	40	25	3	M 6	5	1.2
-DOC 35 -65			50	35				1.3
-DOC 50 -70	70	30	70	50	5	M 8	6	1.8
-DOC 70 -75	75	35	100	70		M10	8	3
A100 -DOC 35 -70	70	27	50	35	3	M 6	5	3.3
-DOC 50 -75	75	32	70	50	5	M 8	6	3.8
-DOC 70 -75		35	100	70		M10	8	5
-DOC100 -85	85	40	140	100	10	M12	10	7.7

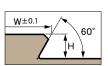
ワークのダブテール加工

取付けるワークにはあらかじめダブテール加工が必要です。加工後はダブテール部を除去してください。



ダブテール部詳細図

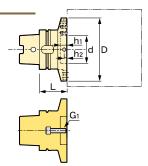


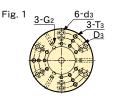


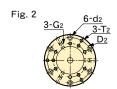
ホルダタイプ	W	Н	Р	SW	SD
DOC 17.5	17.5	2.5	2.5	4	2
DOC 25	25	3.5		6	2.5
DOC 35	35		5.5	8	
DOC 50	50	5.5	9	10	4
DOC 70	70		18	12	
DOC100	100	10.5	26	15	

フランジクランプホルダ











3通りのワーク取付け方法

- ①センターボルト
- ②フランジボルト
- ③フランジタップ



コード	Fig.	L	φD	φ D 1	φ D 2	φДз	φd	h ₁	h ₂	T 1	T ₂	Тз	φ d 2	φ d 3	G ₁	G ₂	C Kg
A40 -FP40 -35	3	35	40	32	_	_	25	12	4	M4× 6	_	_	_	_	M 6×15	M4× 8	0.3
-FP63 -40	2	40	63		50		+0.053 +0.020				M5		5.5		M 6×20		0.5
A63 -FP63 -45	3	45	63	50	_	_	40	13	5	M5× 8	1	_	_	_	M10×20	M6×10	0.9
-FP85 -50	2	50	85		73		+0.064 +0.025				M6		6.6		M10×25		1.2
-FP110-55	1	55	110			95					M6×9	M 8		9	M10×30		1.7
A100 -FP100-55	3	55	100	85	ı	_	70	17	7	M8×12	1	_	_	_	M12×25	M8×16	3.0
-FP130-65	2	65	130		115		+0.076 +0.030				M8		9		M12×35		4.2
-FP160-70	1	70	160			140					M8×12	M10		11	M12×40		5.3

■煙準付屋品

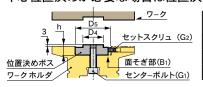
- ●センターボルト(G1)×1ヶ ●セットスクリュ(G2)×3ヶ
- ●M6特殊小径頭ポルト(頭部の径がM5)×6ヶ(A63-FP85-50 / A63-FP110-55) ※通常のM6キャップスクリュはご使用いただけません。

■オプション

●位置決めボス ●アダプタ

・センターボルト(G1)でワークをクランプしてください。回り止めが必要な場合は ワークに面そぎ部を設け、セットスクリュ(G2)を利用して固定してください。

中心位置決めが必要な場合は位置決めボスをご使用ください

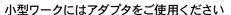


ド	ホルダタイプ	φD4	φ D 5	h	OF E
IR15-A40 FP	нѕк-А40	15 ⁰ _{-0.027}	25	15	0.05
IR25-A63 FP	нѕк-А63	25 ⁰ _{-0.033}	40	16	0.1
IR40-A100FP	нѕк-А100	40 -0.039	70	20	0.5

■備考

- m... -●センタ-ボルト(G1)で締付けて固定してください。 回り止めが必要な場合は、 ボス面を面そぎ(B1)し、 セットスクリュ(G2)で 固定してください。





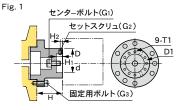
取付部を小さくすることで加工干渉を 少なくします。

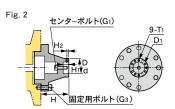






コード	対応ワークホルダ	Fig.	φD	φ D 1	φd	Hı	H2	н	T1	G ₁	G2	Gз	G KB
RS-A63 -A40	A63 -FP 63-45 -FP 85-50	1	40 +0.064	32	25	12	4	50	M4×6	M 6×20	M4× 8	M5×16	0.5
RS-A100-A40	-FP110-55 A100-FP100-55	_	+0.025	20	O.F.	12		60	MAXC	M 6×20	MAY 0	MOVOE	1.5
K5-A100-A40	-FP130-65	-	+0.053 +0.020	32	25	12	4	60	IVI4×6	M 6×20	IVI4× 8	M8 × 25	1.5
RS-A100-A63	-FP160-70 A100-FP100-55		63	50	40	13	5	55	M5×8	M10×20	M6×10	M8×25	1.7
	-FP130-65 -FP160-70		+0.053 +0.020										





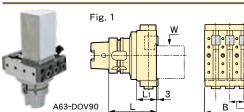
■標準付属品

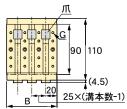
- センターボルト(G1)×1ヶセットスクリュ(G2)×3ヶ固定用ボルト(G3)×3ヶ

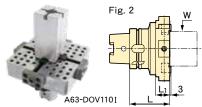
■備考

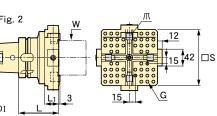
◆センターボルト(G1)でワークをクランプしてください。回り止めが必要な場合は 面そぎ部を、セットスクリュ(G2)で固定してください。

ダブテールバイスクランプホルダ









コード	Fig.	□s	溝本数	В	w	G (深さ)	L	Lı	⊖ Kg
A63 -DOV 90	1	_	3	90	12~ 73	20-M4(6)	85	35	3.8
1101	2	110	_	_	36~ 80	24-M8(10)	90	35	5.7
A100 -D0V140	1		5	140	12~ 73	30-M4(6)	100	35	7.7
1401	2	140	_	_	36~110	52-M8(10)	100	35	9.9

■標準付属品

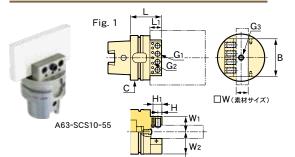
●8mm六角レンチ

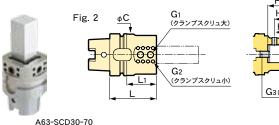


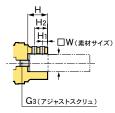
■備老

- 取り付けるワークにはあらかじめアンギュラカッタによるダブテール加工が必要です。●爪はそれぞれ独立して動きます。
- ●必要に応じ、バイス上面のタップをご使用ください。

サイドスクリュクランプホルダ







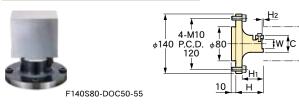
■標準付属品

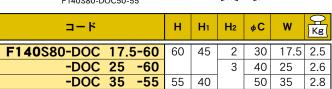
● クランプスクリュ 大(G1)×2ヶ

コード	Fig.	□w	W 1	W ₂	В	L	Lı	φC	Н	H ₁	H ₂	G 1 (ボルト添付)	G ₂	Gз	C Kg
A40 -SCS10-40	1	5 ~ 10	13	18.6	30	40	11	39	4.5	_	_	M 6×10	_	M 6	0.5
-SCD20-55	2	15 ~ 20	_	_	_	55	30	49	25	11	_	M 8×16	M4	M10	0.5
A63 -SCS10-55	1	5 ~ 10	20	23.5	50	55	21	62	7.5	17	_	M10×15	M5	M10	1.1
-SCS20-55		15 ~ 20	25	28.5											
-SCD20-65	2	15 ~ 20	_	-	_	65	30	49	25	11	_	M 8×16	M4	M10	1.2
-SCD25-70		20 ~ 25				70	35	56	30	8	20				1.3
-SCD30-70		25 ~ 30					44	62	35	9	24	M10×20	M5		1.4
-SCD40-85		35 ~ 40				85	52	76	45	12	30	M12×20	M6		1.9
A100-SCS20-70	1	12 ~ 20	29.5	34	80	70	26	99	9	20	_	M12×20	M5	M12	3.6
-SCS30-70		22 ~ 30	34.5	39											
-SCD20-70	2	15 ~ 20	_	_	_	70	30	49	25	11	_	M 8×16	M4	M10	3
-SCD25-75		20 ~ 25				75	35	56	30	8	20				3.4
-SCD30-80		25 ~ 30				80		62	35	9	24	M10×20	M5		3.5
-SCD40-90		35 ~ 40				90	45	76	45	12	30	M12×20	M6		3.9

■ ダイレクトマウント (機械テーブル直付型)

ダブテールクランプ式







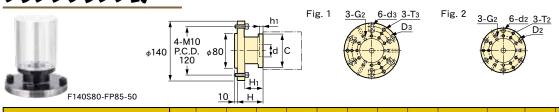
- ■標準付属品.
- ●取付けボルト×4ヶ
- ■オプション ●マウンティングプレート
- **Mm つ** •取り付けるワークにはあらかじめアンギュラ カッタによるダブテール加工が必要です。

Fig. 3

9-T

コード	Н	Hı	H ₂	φC	W	Kg
F140S80-DOC 50-55	55	40	5	70	50	3.4
-DOC 70-55				100	70	4.7
-DOC100-55			10	140	100	5.5

フランジクランプ式



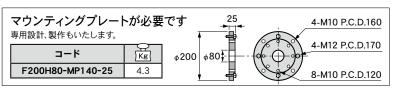
コード	Fig.	Н	H1	φC	φ D 1	φ D 2	φ D 3	φd	h ₁	T ₁	T ₂	Тз	d ₂	d з	G ₂	Kg
F140S80-FP 63-50	3	50	25	63	50	_	_	40	13	M5× 8	_	_	_	_	M6×10	2.6
-FP 85-50	2			85		73					M6		6.6			3.1
-FP110-70	1	70	45	110			95				M6×9	M8		9		3.7
-FP130-75	2	75		130	85	115	_	70	17	M8×12	M8	_	9	_	M8×16	5.5

■標準付属品

取付けボルト×4ヶ

■オプション

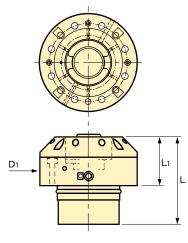
●マウンティングプレート●位置決めボス→P.6●アダプタ→P.6



オートヘッド (自動交換型)

油圧クランプ式のオートマチックヘッドにより加工機とロボットを組合せた自動化システムが構築できます。

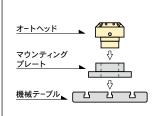




コード	インタフェース	L	φ D 1	Lı	クランプカ	最大積載荷重	Kg
F70S45 -A40 - 64	нѕк-А40	64	70	35	6 (kN)	50(kg)	1.1
F100S65 - A63 - 89	нѕк-А63	89	100	50	24	140	3.1
F140S100- A100 -139	нѕк-А100	139	140	80	55	640	9.7

■備考

●使用油圧力範囲:3.5MPa



マウンティングプレートが 必要です

- ●マウンティングプレートは機械 テーブルへの固定と、油圧・空圧を 中継するためのアダプタです。
- ●機械テーブルの詳細図、油空圧ポートや配管図などをご準備ください。専用のマウンティングプレートも設計、製作します。





